

6 売戸建

必須区分	表記項目	表記方法
●	物件種目	売戸建住宅・売テラスハウス《新築の表記は、完成後1年未満で未使用の場合のみ可》
●	交通	(1) ○○線○○駅 徒歩○○分 (2) ○○線○○駅 バス乗車○○分 バス停歩○○分 (3) (1)・(2)以外でバス利用時は物件最寄のバス停名及び停歩○○分 バスを利用しない場合は、鉄道等の最寄駅名及び同駅から物件までの道路距離 (4) 鉄道、バス等がない場合は最寄の公共（益）施設、商業施設その他著名な施設からの道路距離 及びその施設名称
●	間取タイプ	ワンルーム・K・DK・LK・LDK・SK・SDK・SLK・SLDK 《2世帯向け住宅で、KやDK等が2つ以上ある場合は、2世帯である旨を明記し、 3K+2LDKのように表記》
●	価格	○,○○○万円 《新規分譲の場合は、次に記載する項目を物件価格に含めて表記、別に金額を表記することは不可》 (宅地外施設接続金・接続負担金・設備負担金・水道負担金・水道加入金・水道加入分負担金・水道 工事負担金・水道局納金・上下水道接続金・ガス負担金・ガス工事負担金・雨水管使用負担金・建築 確認費用・消費税 等) 《次に記載する項目をオプションとして付加することが出来る場合は、その旨とその額を別に表記可》 (外構工事費・10年間保証申請料 等)
●	物件所在地	○○県○○市○○区○○町○丁目(○番○号)
●	土地面積	m ² で表記(公簿・実測)《私道がある場合は、その面積を含めないで表記》
※	その他私道面積	私道負担がある場合は、その面積をm ² で表記
●	構造・規模	木造・ブロック造・鉄骨造・RC造/平屋建・地上○階(地下○階)建
●	建物面積	延床面積をm ² で表記
	間取内訳	和○、洋○.○.○○、LDK○○ 《「DK」「LDK」は居室(寝室)数に応じて最低必要な広さ(帖数)の目安があります。》 「DK」…1部屋：4.5帖以上 2部屋以上：6帖以上 「LDK」…1部屋：8帖以上 2部屋以上：10帖以上
●	土地権利	所有権、借地権(旧法地上権・旧法賃借権・普通地上権・普通賃借権・定期地上権・定期賃借権)
※	借地権の場合	借地権の場合は「期間」及び「地代」を表記、 他に一時金(権利金・保証金等)がある場合は「その旨」と「金額」を表記
	地目	田・畑・宅地・塩田・鉱泉地・池沼・山林・牧場・原野・墓地・境内地・運河用地・水道用地・用悪水路・ ため池・堤・井溝・保安林・公衆用道路・公園・雑種地
	都市計画	市街化区域・市街化調整区域・非線引区域・計画区域外・準都市計画区域
※	用途地域	1種低層・2種低層・1種中高層・2種中高層・1種住居・2種住居・準住居・田園住居 近隣商業・商業・準工業・工業・工業専用《都市計画が市街化区域の場合は必須》
	建ぺい率/容積率	建ぺい率○○%、容積率○○%
※	他の法令上の制限	第○種高度地区、(準)防火地域、日影規制、都市計画法、自然公園法等の法令制限がある場合 はその旨を表記
●	築年月	○○○○年○月 未完成の場合は完成予定年月を表記《築(後)○○年は不可》
※	駐車場	有料の場合は金額を表記(敷地外の場合 等)
●	現況	居住中・空・賃貸中・建築中・完成済・未着工
●	引渡日	即時・相談・○○年○月(○日/上・中・下旬)《建築中・未着工の場合は入居予定年月を表記》
	接道状況	道路幅員/接面/位置指定/2項道路/角地(二方・三方・四方) 等
	設備	該当物件の設備を表記
※	備考	20文字以内(その他一時金・国土法届出番号・区画整理地・(再)建築不可 等)
※	特記事項	バリアフリー・閑静住宅街・セットバック要(済)・駐車場○台分・2世帯向き・24時間セキュリティ・リ ゾート向き 等《セットバックを要する場合は必須》
●	取引態様	売主・代理・(一般・専任・専属専任)媒介
※	建築確認番号	現況が未着工、建築中の場合は表記が必須 《現況が完成済、都市計画が「都市計画区域外」の場合は表記不要》
※	消費税	上記項目等で消費税が必要な場合は、該当項目の金額を税込で表記《税別表記は不可》
●	手数料配分	分かれ・なし・金額・率(%)・率+金額(3.24%+6.48万円 等) 等 《宅建業法で定める範囲内で表記》

●：必須項目 ※：条件・該当時等により必須項目